資料2

「政策評価の手法等に関する研究会」の検討経過

※肩書はいずれも当時のもの。

【第1回研究会(平成11年8月27日)】

○ 今後の検討課題についてのフリートーキング

【第2回研究会(9月9日)】

- 太田誠一総務庁長官挨拶
- 先行事例の発表

「三重県における事務事業評価システム」について(居戸利明三重県総務局長)

○ 研究協力者による発表 「政策評価を行うに当たっての基本的な考え方」について(奥野正寛研究協力者) 「政策評価の枠組みとその問題点」について(田辺国昭研究協力者)

【第3回研究会(10月25日)】

- 続 訓弘総務庁長官挨拶
- 持永和見総務総括政務次官挨拶
- 研究協力者による発表 「地方自治体における政策評価の動向と評価の手法」について(星野芳昭研究協力者) 「中央省庁における政策評価の動向と評価の手法」について(金本良嗣研究協力者)
- ○「標準的ガイドライン案の検討方向案」(平成 11 年 9 月 21 日 中央省庁等改革推進本部顧問会議説明資料)について

【第4回研究会(11月30日)】

- 研究協力者による発表 「米国における政策評価の動向と評価の手法」について(久保惠一研究協力者) 「政策類型および評価対象のレベルに応じた評価」について(山谷清志研究協力者)
- 英国における業績評価制度の概要について説明

【第5回研究会(12月13日)】

- 先行事例の発表
 - 「北海道における政策アセスメント」について(石川久紀北海道総合企画部政策室政策評価課長)
- これまでの検討を踏まえ「政策評価の類型」について討議

【第6回研究会(12月21日)】

○ これまでの検討を踏まえ「政策評価の基本的な在り方」について討議

【第7回研究会(平成12年2月2日)】

- 「政策評価の導入に向けた意見・論点の中間整理(案)」について検討
- 有識者による発表 「ニュージーランドにおける政策評価の動向」について(今里 滋九州大学大学院法学研究 科教授)
- ◎ 平成 12 年 2 月 16 日「政策評価の導入に向けた意見・論点の中間整理」を公表

【第8回研究会(平成12年2月25日)】

○ 有識者による発表

「行政評価の可能性と限界」について(上山信一マッキンセー・アント・カンパニー ジャパン・インク パートナー)

○ 評価の取組の現状に関する説明(公共事業の評価の現状)

【第9回研究会(平成12年3月17日)】

○ 有識者による発表

「英国政府業績評価制度の概要」について(稲継裕昭姫路獨協大学法学部助教授) 「政策評価システムの導入の課題と提言」について(山本 清岡山大学経済学部教授)

【第 10 回研究会(平成 12 年 4 月 10 日)】

- 諸外国における政策評価制度に関する調査報告(米国、英国、オーストラリア、ニュージーランド)
- これまでの検討を踏まえ「施策実績評価(仮称)の在り方」について討議

【第 11 回研究会(平成 12 年 4 月 25 日)】

- 評価の取組の現状に関する説明 「研究開発に関する評価を巡る状況」について(科学技術庁科学技術政策局説明) 「ODAに関する評価を巡る状況」について(外務省経済協力局説明)
- これまでの検討を踏まえ「政策体系評価(仮称)の在り方」について討議
- 行政監察結果の事例について説明

【第 12 回研究会(平成 12 年 5 月 11 日)】

○ これまでの検討を踏まえ「事業評価(仮称)の在り方」について討議

【第 13 回研究会(平成 12 年 5 月 30 日)】

○ 「政策評価の導入に向けた中間まとめ案」(施策実績評価(仮称)、政策体系評価(仮称)関係部分)について検討

【第 14 回研究会(平成 12 年 6 月 19 日)】

○ 「政策評価の導入に向けた中間まとめ案」(政策評価の基本的な在り方、事業評価(仮称)関係部分)について検討

【第 15 回研究会(平成 12 年 6 月 27 日)】

○「政策評価の導入に向けた中間まとめ案」について検討

◎ 平成 12 年 6 月 「政策評価の導入に向けた中間まとめ」を公表